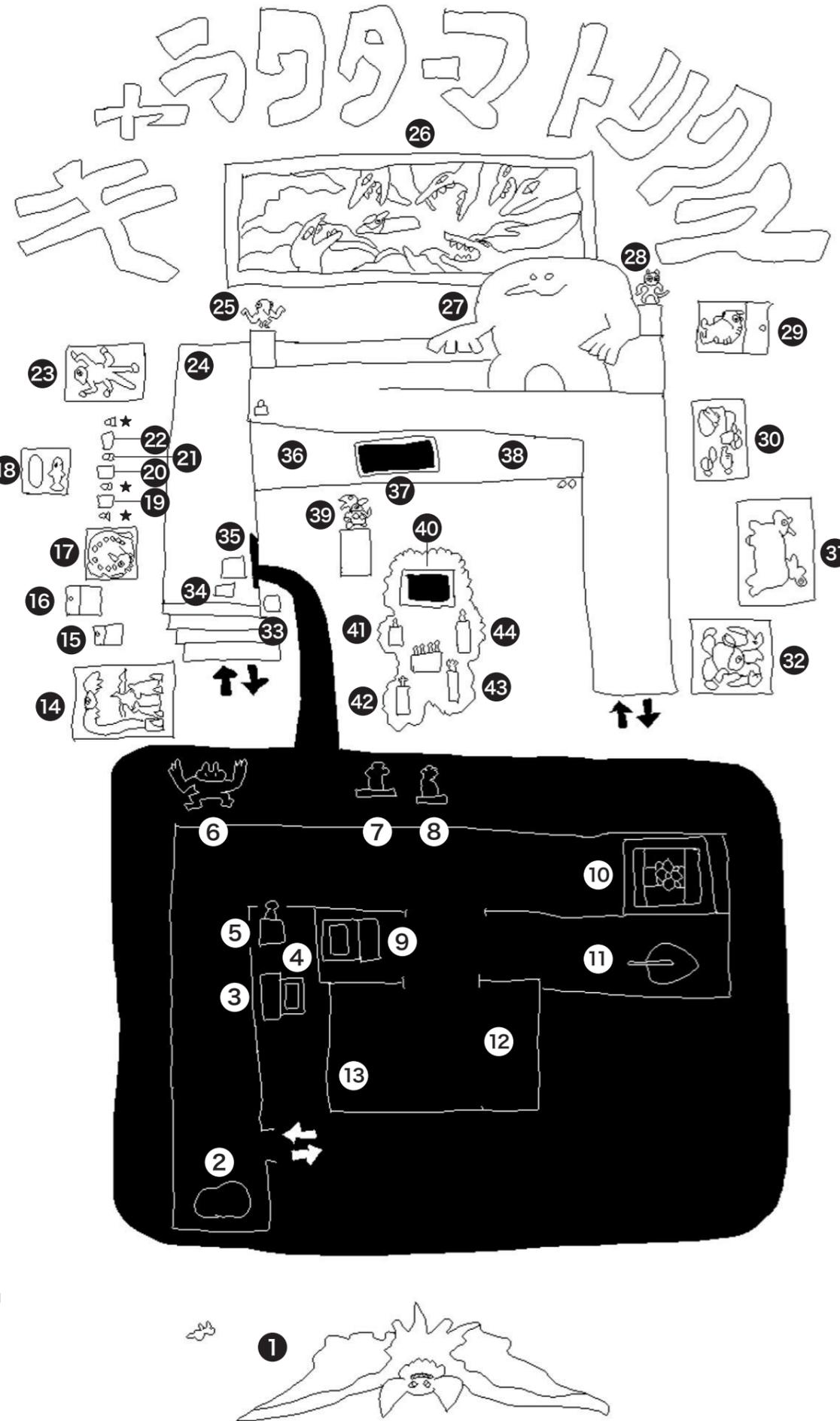


作品リスト

各作品について、作品名/制作年/素材/サイズを記した。全て作家蔵。

- ① 青山夢
bat monster
2024
革、アクリル、油彩
W298cm×H166cm
- ② 平山匠・谷村メイチンロマーナ・九鬼知也
ジオラマパトル
2024
ミクストメディア
W60×H60×D45cm
- ③ 影山紗和子
angel TV shopping
2024
ビデオ、サウンド
サイズ可変
- ④ 平山匠
ヒトデマン
2023
粘土
W40×H38×D17cm
- ⑤ 平山匠
Pure Devil
2024
セラミック
W13×H23×D23cm
- ⑥ たかくらかずき
(ネオ・ワヤン-Kala-)
作: MayokagePJ
(たかくらかずき/ナナン・アナント・ウィチャクソノ/篠田千明)
制作協力: Sunarto Heniwati
助成: 公益財団法人セゾン文化財団
2023
皮、木
W133×H116cm
- ⑦ 平山匠
海底神
2023
セラミック
W12×F25.5×D11cm
- ⑧ 平山匠
Clowd
2023
セラミック
W15×H26×D12cm
- ⑨ 影山紗和子
にゃんテレ天気よほー!
2024
ビデオ、サウンド
サイズ可変
- ⑩ たかくらかずき
迦羅選曼荼羅
作: たかくらかずき
制作協力: 神田川雙陽 サンエムカラー ガミテック
2024
デジタルペインティング、UV 樹脂
W130.3cm×H162cm (F100)
- ⑪ たかくらかずき
(ネオ・ワヤン-Gunungan-)
作: MayokagePJ
(たかくらかずき/ナナン・アナント・ウィチャクソノ/篠田千明)
制作協力: Sunarto Heniwati
助成: 公益財団法人セゾン文化財団
2023
皮、木
W52×H84cm
- ⑫ 九鬼知也
planet operator
2024
陶土、釉薬、下絵具
W105×H105×D35cm
- ⑬ 九鬼知也
One-Eyed Claw Boy
2024
陶土、釉薬、下絵具
W110×H80×40cm
- ⑭ 青山夢
Beginning of the story
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W194×H162cm
- ⑮ 谷村メイチンロマーナ
超高速パンチロボ「マスタング13号」
2024
発泡ウレタン、木材、ワイヤー、アクリル絵具
W90×H57×D10cm
- ⑯ 谷村メイチンロマーナ
湖からの侵略者「ゴウん怪人」
2024
発泡ウレタン、木材、ワイヤー、アクリル絵具
W110×H67×D13cm
- ⑰ 谷村メイチンロマーナ
ポイコニツチ星の女王「クイーン・マグルス・フィッチセント」
2024
発泡ウレタン、針金、麻紐、アクリル、グルースティック
W210×H166×D30cm
- ⑱ 青山夢
朝食を泳ぐサメ
2023
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W91×H91cm
- ⑲ 青山夢
お留守番
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W24.2xH33.3xD4.8cm
- ⑳ 青山夢
おやすみ
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W24.2xH33.3xD4.8cm
- ㉑ 九鬼知也
star eyes devil
2024
陶土、釉薬、下絵具
W165×H130×D70cm
- ㉒ 青山夢
おひるね
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W24.2xH33.3xD4.8cm
- ㉓ 谷村メイチンロマーナ
ダークネス公爵「プリストル・マグニフィセント・パーカー」
2022
発泡ウレタン、針金、麻紐、アクリル、グルースティック
W132×H196×D30cm



- ㉔ 九鬼知也
2 Weapon Star Warrior
2024
陶土、釉薬、下絵具
W160×H130×D40cm
- ㉕ 谷村メイチンロマーナ
古代の眠れる神「カナ・コモリ」(3D ver.)
2023
グルースティック、V color
W35×H44×D27cm
- ㉖ 青山夢
海の怪物
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W388×H162cm
- ㉗ 平山匠
ハニラ
2024
粘土、鉄、しゅろ縄
W200×H420×D180cm
- ㉘ 谷村メイチンロマーナ
海底の民「マスラ」(3D ver.)
2023
グルースティック、V color
W27×H30.2×D18cm
- ㉙ 谷村メイチンロマーナ
首長虎龍「ビクター・マロ」
2022
発泡ウレタン、針金、麻紐、アクリル、グルースティック
W110×H191×D20cm
- ㉚ 青山夢
Sweets time
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W162×H130.3cm
- ㉛ 谷村メイチンロマーナ
マスクロード帝国の王「メリストール・アイリッシュ2世」
2022
発泡ウレタン、針金、麻紐、アクリル、グルースティック
W110×H191×D20cm
- ㉜ 谷村メイチンロマーナ
アマ・フチ天国最強の右腕「ヤマダノ・オロシ」
2024
発泡ウレタン、針金、アクリル
W166×H201×W31cm
- ㉝ 谷村メイチンロマーナ
13秒で聞え!「メストンマン」
2024
発泡ウレタン、木材、ワイヤー、アクリル絵具
W72×H42×D10cm
- ㉞ 谷村メイチンロマーナ
優しい仲介者「モスリン怪人」
2024
発泡ウレタン、木材、ワイヤー、アクリル絵具
W50×H38×D9cm
- ㉟ 谷村メイチンロマーナ
超電磁波魔界人「デンバーナ怪人」
2024
発泡ウレタン、木材、ワイヤー、アクリル絵具
W86×H45×D7cm
- ㊱ 青山夢
宇宙でティータム
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W24.2xH33.3xD4.8cm
- ㊲ 影山紗和子
Mimi's Slightly Sleeping Forest
2023
プログラムされたソフトウェア、サウンド
可変
- ㊳ 青山夢
冒険のはじまり
2024
ポリエステル生地、綿、糸、アクリル、油彩、パネル
W24.2xH33.3xD4.8cm
- ㊴ 谷村メイチンロマーナ
アマ・フチ天国最強の右腕「ヤマダノ・オロシ」(3D ver.)
2024
グルースティック、V color
W49×H46×32cm
- ㊵ 影山紗和子
にゃんテレにゅーす
2024
ビデオ、サウンド
可変
- ㊶ 九鬼知也
board game referee
2024
陶土、釉薬、下絵具
W110×H180×D35cm
- ㊷ 九鬼知也
star chest boxer
2024
陶土、釉薬、下絵具
W140×H150×D40cm
- ㊸ 九鬼知也
star bomb fighter
2024
陶土、釉薬、下絵具
W140×H150×D40cm
- ㊹ 九鬼知也
flame guardian
2024
陶土、釉薬、下絵具
W140×H180×D60cm
- ★【会場各所】九鬼友也
陶フィギュア 1〜99
2024
陶土、釉薬、下絵具

キャラクター・マトリクス

2024.8.30(金)ー9.16(月)

ご挨拶

株式会社リクルートホールディングスが運営するBUGではアーティストのたかくらかずきと共同で、キャラクターをテーマにしたグループ展「キャラクター・マトリクス」を開催します。たかくらは、BUG Art Award の前進であるコンペティション「1_WALL」にて、2012年にファイナリストへ選出されました。また2023年から始まったBUG Art Awardでは審査員を務めるなど、かねてより弊社との関係が深いアーティストであり、これまでもBUGやBUG Art Awardの運営方針について応酬を交わしてきました。今回は展覧会を通じて、BUGが謳う「この世界に必要な違和感」や「無数のハプニング」と出会える場をつくりあげようと試みます。

本展では、青山夢、影山紗和子、九鬼知也、たかくらかずき、谷村メイチンロマーナ、平山匠の6名が、それぞれのオリジナルキャラクターをモチーフとした新作を発表します。会場には足場やスロープが設けられ、来場者は目線の高さを変えたり、動き回ったりすることで、さまざまな作品を発見することになるでしょう。6名の作品がシームレスに展示される空間を、散策するようにお楽しみください。

たかくらかずきコメント

国内の現代美術シーンにおいてキャラクター表現といえば「美少女アニメ風キャラクター」が主流ですが、今回はそこから外れてきた存在である「アニメ/オタクカルチャー以外のキャラクター表現」を取り扱います。

いままでキャラクター表現は、「物語」とともに語られてきました。00年代以降の言説では、キャラクターを物語と結びつけて消費することの崩壊について論じられましたが、これらはあくまで物語表現を主体とした視点から述べられています。そのようなポストモダニズムとオタクカルチャーの目線から物語とキャラクターについて語られるときに見落とされてきた全く別の視点が、キャラクター表現には隠れているのではないのでしょうか。

本展では、その見落とされてきた歴史を拾い、紡いでいくことが目的です。たとえばゲームにおける「キャラクター」は、操作するためのキャラクターであるという点において、物語と切り離しても「プレイヤーの依代（神霊が依り憑く対象物）」として存在可能です。つまりそれらは人間の容姿である必要も、人間的なドラマも必要ありません。これらは、儀式的な展開（日常に怪獣が登場し、英雄が巨大化し怪獣を排除する）を繰り返す特撮作品をはじめ、文具/玩具などの商品化を前提としたキャラクターや、さらに遡ると妖怪や神仏などのパリエーションとも共通します。

今回参加する6名のアーティストは、主に平成以降のゲームや特撮、玩具やカートゥーンアニメなどのキャラクターの影響を受け、作品を制作しています。オタクカルチャーと00年代以降の日本現代美術の強固な相互補完関係から抜け落ちてきた、妖怪や精霊信仰、多神教的世界観とも共通する「キャラクターパリエーション」の世界を、並列的な生態系の曼荼羅「キャラクター・マトリクス」として再考します。

たかくらかずき／Kazuki TAKAKURA

1987年、山梨県出身。東京造形大学大学院修士課程修了。ビデオゲームやピクセルアート、VR、NFT、AIなどのデジタル表現を使用し、仏教などの東洋思想による現代美術のルール書き換えとデジタルデータの新たな価値追求、キャラクターパリエーションの美学をテーマに作品を制作している。作品は山梨県立美術館や足利市立美術館、メキシコ、ボストン、韓国、ニューヨークなどで展示。京都芸術大学非常勤講師。

写真・映像撮影OK		
お手触れNG		防犯カメラ作動中 

会期：2024年8月30日(金)ー9月16日(月)
主催：BUG
協力：O株式会社

企画：たかくらかずき
運営：野瀬綾 (BUG)
制作：飯野優美 (BUG)
広報：桑間千里 (BUG)
告知物デザイン：三重野籠
翻訳：アレックス・デウドク・ドウ・ヴィット (Art Translators Collective)
会場映像・スチル撮影・インタビュー撮影：奥祐司
会場設計：中村友美
設営：Square4

アーティスト紹介

青山夢／Yume AOYAMA

1997年、茨城県出身。東北芸術工科大学大学院修士課程芸術文専攻絵画領域修了。現代生活を神話学的思考で捉え、治癒と破壊を繰り返す人間と自然の共生について研究中。災いがかきても、境界なく入り混じる獣に興味を持つ。幼少期に影響を受けたウルトラ怪獣と神話に共通項を見出し、廃棄手前のさまざまな獣の皮膚や毛を素材に作品を制作している。

【ステートメント】
ウルトラ怪獣にある縫い目や寺山修司作品の極彩色の強い色味などグロテスクでドロドロした昭和を感じる部分とポケモンやたまごっちなどのヌルッとした形やツルツルした平成を感じる部分をハイブリットさせて制作しました。
作品は日常でよく目にするものがモチーフとなっており、自然現象や家具を変身獣化させキャラクターを作り出しています。今回の展示では、過去最大サイズのぶくぶく絵画を制作しました。ぶくぶく絵画は、作品のサイズが大きくなるにつれ不規則な凹凸がたくさん生まれ、大きな生き物の内臓のように見えてきます。ぜひ会場で作品のテクスチャーにも注目してみてください。

影山紗和子／Sawako KAGEYAMA

自由気ままを愛するキャラクター達をいっぱい描いています！動物や食べ物モチーフの絵が多いです。

【ステートメント】
このアニメーション群はTVをテーマにしています。今回は「ホシニャン放送局」が放送している番組を3点作りました。ホシニャンは、猫型の被り物をつけ、髪型を流れ星のツインテールにしたキャラクターです。キャラクターたちは全て手癖で描いており、特にこだわりはありませんが、みんな気ままでおおらかな心を持っています。また、子供の頃に「どーもくんの不思議てれび」というゲームにハマっていた記憶が妙に印象深く、その、可愛くてやや理不尽な世界観と気軽に遊べる楽しさが作品に反映されています。O株式会社とのコラボレーションで制作したメタバースワールドは、ミミワンプーの姿を借りて空想の森「ミミの森」を散歩するコンセプトでデザインされています。このワールドでは、散歩して、ぼーっと景色を楽しむような自由な時間を提供しています。ちなみにミミは名前、ワンプーは苗字です。

『Mimi's Slightly Sleeping Forest』
眠れない暇な夜は散歩に出かけよう。
さわさわと揺れる草原を想像して薄明の彼方を目指そう。
そこは自由と平和を愛する微睡の世界。
ミミの森へようこそ。ねえ、一緒にピクニックしよう！

九鬼知也／Tomoya KUKI

1991年、和歌山県出身。幼少期にいっしょに遊んだフィギアやぬいぐるみ、テレビゲーム、見ていたアニメのおもちゃ、何かわからないけどグツとくるもの。その雰囲気、やわらかさ、表情から陶器のフィギア、絵画などを制作。

【ステートメント】
フィギュアが好きだ。手にのるサイズ感のものが安心する。どんな素材で、どんな色で、どんな形なのか。おもちゃや人形を選び好んで蒐め、自分の心地よい間隔で並べると、まるでひとつのでっかいパレットが立体的に立ち上がってくる。ぎゅうぎゅうに配置された色彩と材質の凹凸が、慣れ親しんできた記憶の感触になって脳内にモクモクと圧迫してくる。自分が必要としている感覚がそこにはある。陶フィギュアになった僕の記憶が、自分の手から離れて誰かの記憶のピースにびったりとはまったり、または別の新しい形になる。手捻りで形取った陶フィギュアからその感触を見て、感じていただけたら嬉しいです。

谷村メイチンロマーナ／Romana Machin TANIMURA

1998年、東京都出身。東北芸術工科大学修士課程芸術学部複合芸術領域修了。鉛筆やボールペン、クレヨン、Apple Pencil。それらがなくても、指さえあれば、どこにでもモンスターを描いてきた私は、自称、「ソフビやカートゥーンのカッコよさに魅了されたクレイジー・クリエイター」。私と家臣のモンスターたちが戦いを繰り返している相手は、どこにでもあるようなちっちゃな悪。そういう悪が積み重なってきている今だからこそ、一応、世界を救うような気持ちで、モンスターを日夜、生み出しています。

【ステートメント】
マガラ国を会議の居眠りで追い出されてしまった「スザーノ・モ・ミコ」。平和協定を結んでいる隣国のイズ国に一旦避難することにしたが、第8王女である「クシックス姫」と恋に落ちてしまう。ラブラブしていい感じだったそんな中、海を渡った先の敵国、アマ・フチ大国の軍団がモーニングスターだけを持って攻め入ってきた。大国最強の右腕である「ヤマダーノ・オロシ」にクシックス姫は人質として攫われてしまう。怒り追いかけるスザーノ・モ・ミコ。撤退して逃げて行くヤマダーノ・オロシ。攫われてビビり続けるクシックス姫。スザーノ・モ・ミコは姫を救えるのか!?!?いかに!?!?!

平山匠／Takumi HIRAYAMA

1994年、東京都出身。東京造形大学彫刻専攻卒業。東京藝術大学大学院美術教育研究室修了。粘土のオブジェやインスタレーションを主に制作。ものをつくること、そこに他人が関わること、そしてその場に生じる言語領域からはみ出したコミュニケーションを大切にしている。2021年より「アートリエ・サロン・コウシンキョク(交新局)」を品川の下町で運営中。

【ステートメント】
粘土は自ら語らず、触れた瞬間や、つくろうとした形をそのまま享受してくれる素材だ。こんな噂を耳に挟んだ。日本にある粘土の産地から、この先10-20年前後、粘土を採掘することがますます難しくなるらしい。人間のエゴに寄り添い過ぎた粘土は、そのうちなくなってしまう。宇宙開発競争に巻き込まれ、元々人間だった宇宙飛行士ジャミラは、炎に強い怪獣となった。しかし、故郷は地球にもかかわらず、逆に水が弱点になってしまう。そしてウルトラマンに葬り去られ、土に還った。粘土やジャミラはどんな気持ちだったのだろう。黄赤色の粘土できたハニラは立ち上がる。ただそこに存在して肯定されるために。私はハニラにたくさん語りかけたい。水をあげて、そのままの在り方を享受していきたい。